

## 土木部



当部門は、主に軌道及び土木構造物（橋梁、ホーム等）の巡視・検査、補修、新設、改良を行っています。

軌道は一般的な構造としてレール、マクラギ、道床、路盤から構成されていますが、日々の列車荷重により変位が発生するため、昼夜を問わず軌道を良好な状態に整備する必要があります。そのために、昼間は点検や整備を行い、終電後は大型保守機械（マルチプルタイタンパー）等を使用して大規模な補修、改良を実施しています。安全で確実な業務を遂行することにより、列車の安全運行の礎を担っています。また、工事に必要な線路資材及び保線機器・機械の販売も行っています。

### 軌道及び土木構造物の巡視



### 軌道の定期検査



### 軌道及び土木構造物の補修、改良



### 大型保守機械での軌道整備



### 鉄道高架橋（連続立体交差事業）の新設

